

おめでとう！新成人（久喜市で1,712人）

各地域別の
成人式対象者

久喜地区	760人
菖蒲地区	212人
栗橋地区	337人
鷺宮地区	403人
全 体	1712人



笑顔あふれる成人式の会場（写真は鷺宮地区）

13日、成人式が久喜市内の四会場でおこなわれました。当日はうららかな晴天にも恵まれ、多くの新成人たちが各会場に集まりました。また二部では、久しぶりに会うことができた旧友や恩師との交流を深めあう場面も見られました。福祉や居住環境など、青年が住み続けたいと実感できる街づくりが問われています。

各会場でのようす



久喜市栗橋地区の成人式 一部式典に続き第二部では中学時代の恩師が登壇。久しぶりの対面に会場は感激の大きな声が飛びかかっていました。

青年と『戦争』

総選挙で誕生した自民・公明の安倍政権は、尖閣などでの「中国への圧力」と不況や厳しい雇用情勢とを背景に自衛隊員を約一万人増強する方針を指示しました。しかし、左の自衛隊の広報にもあるように、自衛隊は明確に戦争実践の軍隊です。私たち日本人は「青年を戦場に送るな」これを合言葉に戦後66年間、戦争をしませんでした。安倍政権の「集団的自衛権の行使」は、この平和の誓いを壊してしまうこととなります。

【普通科】地上戦闘の骨幹部隊として、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦戦闘に重要な役割を果たします。

【機甲科】戦車部隊と偵察部隊があり、主に戦車の正確な火力、優れた機動力及び装甲防護力により、敵を圧倒するとともに、情報収集を行います。（自衛隊のホームページより）



市役所屋上からの救出訓練

1月18日、市役所本庁舎において、議会開会中に地震・火災などの災害が発生したとの想定で避難訓練が行われました。来庁された市民への避難誘導や消防はしご車による救出訓練も行われました。「もっと緊迫したリアルな訓練も必要だ」との声も出ました。

6水	4月	3月1金	28木	27水	24日	12火	5火	2月1金	1月29火
本会議での質疑	一般質問・4日目	一般質問・3日目	一般質問・2日目	一般質問・1日目	（代表質問・石田議員） 日曜議会	本会議（開会日）	議会運営委員会 一般質問通告	（議会全体研修） 請願・陳情×切5時	代表者会議

※（この2月議会からインターネット中継が行われます。ご覧の上、ご意見を）

3月7日からは、各常任委員会での審議がおこなわれる予定です。

若者が住みたくなる街づくりを

予算議会が開かれます

（日程案をお知らせします）

市民に便利な『公共交通』に

循環バス・デマンドバス

久喜市公共交通会議が
すすめられ、具体的な中身
について協議決定されて
います。

これまでの公共交通検
討委員会での答申を基本
として進めています。委
員会では市民の側からの
視点で様々な意見が添え
られていました。しかし、
公共交通会議では、事業者
企業側の利益を損なわな
いこと。合意をすることが
まず第一に出されていて、
高齢者、交通弱者対策は二
の次になってしまってい
ます。

循環バスの延伸をするので
あれば拡張すべきところ、逆に
運行本数を削減しています。デ
マンドバスの運行は予定エリ
ア内のみとし、エリア外の病
院、駅、久喜本庁舎へは直接行
くことができません。

日本共産党は、総合病院、駅、
庁舎など重要ポイントはエリ
ア外でも行けるようにしたり、
シャトルバスで一市三町を結
ぶなど、利便性を重要視しなけ
ればならないと要望しました。
利用を望む市民、高齢者、交通
弱者の立場になって考えなけ
れば利用は増えず、成功できな
いと思います。

まるで「雪国」 鷲宮八甫地区



アイスバーンになった道路

豪雪に学び、災害に強い都市計画を

1・14 大雪による事故発生件数は

埼玉県事故件数(埼玉県警察)			久喜警察	幸手警察栗橋地区	
日付	事故件数	雪の事故	事故件数	人身事故	物件事故
1月14日	1489件	1385件	90件	1件	10件
1月15日	1950件	1632件		1件	6件
一日あたり の通常件数	450件	-----		昨年0件	1件
※電話による問合せで暫定的な数値です。					

政務調査費の適用範囲拡大など協議中

自治法改正への対応を 代表者会議で

地方自治法の一部改正(昨年8月成立)に
伴う久喜市議会の委員会、本会議の公聴会・
参考人制度、政務活動費などの「改正」論議
が代表者会議ですすんでいます。

国会での論議では日本共産党はチェック
機能を後退させかねない内容があることか
ら反対しています。

自治体では、今年の3月までに政務活動費
の適用など具体化する必要があるとしてい
ます。しかし、政務調査費を政務活動費と名
称を変え、公布目的について「その他の活動
に」と使途を拡大することは、各地で透明性
が今なお不十分な現状では国民の理解は得
られていません。

全国市民オンブズマン連絡会議はこの条
例改正を拙速におこなわないことを求める
声明(昨年12月26日)を発表し、情報の
透明化や市民の意見を取り入る作業を行っ
たうえ、慎重に決すべきと自治体の議長に送
付しています。

陳情の文言を削除

また、議会(本会議)での公聴会・参考人
の規定を設けるなど前進している点もあり
ます。しかし、法文上から「議案、陳情等を
調査する」との従来の記述を「議案、請願等」
と「陳情」の文言を削除したことや市長等の
出席義務の解除規定の導入など問題点もあ
ります。共産党久喜市議団は従来の政務調査
費や全国市議会議長会参考規則(モデル提
示)、各地での具体的な規則・使途基準など
を検討したうえ、新たな改善点などを含めた
提案をする予定です。

(現在久喜市では、政務調査費として、議
員一人当たり、一ヶ月上限二万円を支給)

デマンドバスの決定事項

第3回「地域公共交通会議」の協議結果

「地域公共交通会議」は、循環バスなど合併後久喜
市の公共交通の具体的方針について3回目の協議を行
いました。そして、以下のような合意・決定を行いました。

- ① (運営主体) 事業者に委託し予約センターを置く
- ② (運行形態) 自宅から予約した目的地で乗降する
- ③ (運行日) 月曜から土曜(日祭日、年末年始運休)
- ④ (運行時間) 午前7時から午後6時まで
- ⑤ (利用対象者) 市内居住者、市内への通勤通学者
- ⑥ (運賃) 300円
- ⑦ (便数、予約間隔) 1台1日10便、60分に1本
- ⑧ (予約受付方法) 1週間から出発時刻の30分前
- ⑨ (利用者登録) 市役所及び運行事業者が登録受付
- ⑩ (運行事業者) 市内事業者、乗合事業認可事業者
- ⑪ (予約システム) 高齢者、障がい者に利便を図る
- ⑫ (オペレーター) 運行事業者が雇用する
- ⑬ (契約方式) 他市の状況をふまえて検討する

2013年1月14日、低気
圧が発達「爆弾低気圧」となり、
昼頃から本格的な雪となり、関
東地方としては10年ぶりの
大雪となりました。

久喜市建設課では、跨線橋や
トンネルなどの「坂」について
除雪を実施しましたが、なれな
い雪や翌日の凍結により事故
が多発。もっと機敏な除雪が求
められています。